

広報させば 情報カレンダー 07. 3月



日	月	火	水	木	金	土
毎月第1水曜	中小企業金融公庫出張相談 (13時～15時、佐世保商工会議所)			1 ひきこもり講演会	2 みんなよっといでー!	3 お茶の間トーク (天神地区)
毎月第2金曜	発明相談 (10時～15時30分、市役所商工労働課)			させば男女共同 参画セミナー		動物舎探検隊 (3月は毎週土曜)
4 小動物の飼い方 教室 火の用心チャリ ティーバザー	5	6	7 中小企業金融公 庫出張相談 みんなであそぼ!! (12、14、26、 28日も)	8 プラネタリウム 春番組 ～5月28日	9 発明相談	10 はっけん!たいけ ん!すけぞくかん! (24日も)
11 洋ランの植え替 え講習会	12	13	14 市立総合病院の 健康教室 市立中学校卒業 式	15 市立小学校卒業 式	16	17 春の動植物園フ ォトコンテスト ～31日 クラゲの仲間た ち展 ～5月27日
18 100年の森を創 ろう植樹祭 親子おもしろ工 作教室	19	20	21 春分の日 ゾウとふれあう 学習会 デッサン教室作 品展 ～4月5日	22 国民健康保険の 夜間相談 (27日 も)	23	24 西海橋観潮会 ～4月22日
25 国民健康保険の 日曜相談 広域圏ウオーク ラリー in川棚 キリンに接近!	26	27	28	29	30	31
1日 新入学児童の交通安全教室 ～4月7日 21日 アーチェリー初心者講習会 (25日も) 春の音楽祭 (25日も) 25日 させばエコプラザフリーマーケット				●4月上旬の主な行事予定 2日 不動産の無料相談会 9日 市立中学校入学式 10日 市立小学校入学式		

■救急・火災

- 医療機関案内……………☎0956-23-8199
- 火災情報……………☎0180-999-999

■エイズ相談・性感染症相談

- 専用相談電話……………☎0120-104-783
- Eメール……………shc783@city.sasebo.lg.jp

■教育相談

- 青少年教育センター…☎0956-22-0077
(毎月第3日曜の13時～16時には、
休日教育相談を受け付けています)

■女性相談

- スピカ……………☎0956-24-6180
(水曜と祝日を除く毎日、9時～16時)

■消費生活相談

- 市消費生活センター…☎0956-22-2591
(土・日曜、祝日、年末年始を除く毎日、
8時30分～17時15分)

■3月の健康テレホン

- 県保険医協会……………☎0956-23-4300
※3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます
- 月→リウマチ性多発筋痛症
- 火→肩関節脱臼
- 水→子どものしつけと虐待
- 木→治りにくいじんましん
- 金→要介護者の口腔ケアについて
- 土、日→尿が近い～過活動膀胱～

テレホンガイド

◎人のうごき (2月1日現在)

- 総人口 256,185人 (-189)
- 男 120,369人 (-60)
- 女 135,816人 (-129)
- 世帯数 100,639世帯 (-53)

1月中の
うごき 転入 537 転出 629
出生 200 死亡 297

◎見て、聞く
させば市政だより

- テレビ 毎週土曜日放送 (約5分間)
NBC 9時25分 NIB11時35分
NCC11時40分 KTN11時40分
- ラジオ NBC 毎週日曜日 9時25分
FM長崎 毎週火曜日 9時05分
- 長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄
- テレビ佐世保 第3月～土曜日 18時45分



こんにちは市長です。

渋谷センター街の街路灯で
佐世保観光PR (1月～3月末)

1月18日の夜、東京都内有数の繁華街として知られる「渋谷センター街」を訪れました。数え切れないほどの人々が行き交う中、メイン通りから佐世保ゆかりの西海讃歌のメロディが聞こえてきました。その音をたどると、街路灯の少し高い所に「九十九島」と「佐世保バーガー」の電照広告が見え、明るい渋谷の夜の中、ひとときわが光り輝いていました。周辺には同じものが48基もあり、行き交う人々の視線を集めていました。

渋谷でなぜ佐世保の宣伝が?これは、在京の佐世保出身者でつくる「東京佐世保会」の会長で、「渋谷センター商店街振興組合」の副理事長の小野寿幸さんたちが「ふるさと佐世保にエールを」と発案されたもので、同組合のご協力を得て実現したものです。同商店街と本市四ヶ町商店街とは、すでに姉妹商店街として交流があり、同組合の高木總輔理事長やほかのメンバーの皆さんも大の佐世保ファンとお聞きしました。

ともあれ、高額な使用料を無料で提供していただいた同組合の皆さんのご厚意には感謝の言葉もありません。そして、何よりも、ふるさと佐世保を思う小野さんたちの真心に感動した一夜でした。

佐世保市長 光武 顕

歴史散歩

第500回

長崎銀行の支店 (松浦町)



三ヶ町サンプラザ通りの松浦公園に隣接して、長崎銀行佐世保支店が立っています。ちよつと古風な外観のこの建物は、昭和四年に建てられたもので、中心商店街の洋風建築の中では最も古い歴史を持っています。コンクリート造り三階建て、広さ七六七平方メートル。平成六年に改装されましたが、土台部分の良質な花崗岩(御影石)、はめ込みの一階窓、二、三階の上下スライド式窓など、昭和初期の様式がよく残っています。正面入口付近もよく見ると、石とコンクリートが程よく融合した落ち着いた感じを見せ、一階店内は直径一メートル以上もある円柱が目を見せます。

庶民や中小企業の相互扶助精神を背景に、頼りない母子講の伝統を受け継いだ無尽会社は明治三十一年(一八九七)年に全国で生まれました。長崎無尽(後の長崎銀行)は、長崎貯金の社名で大正元(一九一二年)に創業、佐世保では十二年に事務所を現在地に設け、昭和四年にコンクリートの現ビルを建て、支店として出発しました。昭和二十年の終戦間もなく撮影された中心街の航空写真を見ると、一面の焼け野原の中に、玉屋デパート、商工会議所などとともにこの建物が写っています。空襲で内部は焼失しましたが、別棟の重要書類は無事で、すぐに営業を再開、顧客の戦後復活を応援しました。同二十六年の相互銀行になる前年に入社された佐世保南高第二回卒業生の堀敏明さん(七十五歳)は、平成二年から七年間、頭取を務められました。戦前「海軍御用達」の看板が並んでいた三ヶ町本通りは、占領時の米兵スーベニアショップ(土産物店)、そして現代のサンプラザ商店街へと歩んできました。(筒井隆義)



●おわびと訂正 2月号の3ページの写真説明の中で、「ドックの山側半分は壁面がコンクリートで補強」とありましたが、「ドックの山側の一部は壁面がコンクリートで拡張」の誤りでした。おわびして訂正します。